

立川看護学部 看護学科

事前課題レポートについて

[課題]

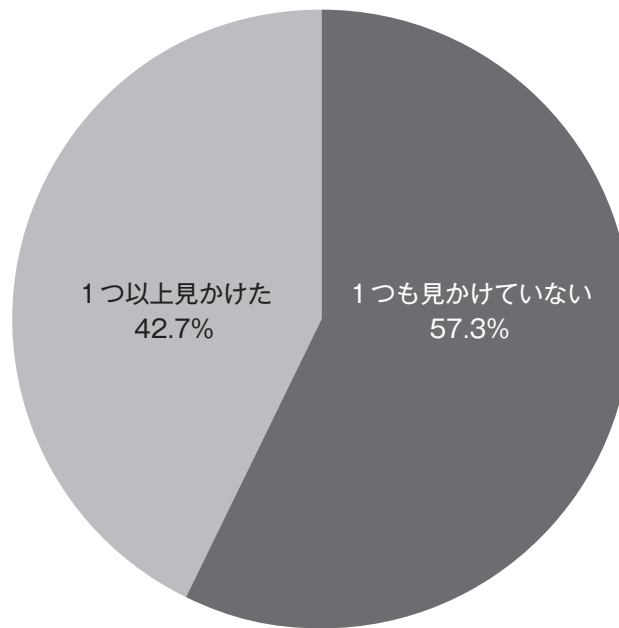
2024年に実施した総務省の能登半島地震発生後に行われた20歳以上の全国各地域に住む国民を対象としたWebアンケート結果によると活用したメディアとしてソーシャルネットワークサービス(以下SNS)が挙げられている。災害時において、人々はSNS等を通じて多くの情報を得る一方で、誤った情報に基づいて行動してしまう危険性もある。誤った情報に基づいて行動しないため、また真偽不確かな情報の拡散を防ぐために、私たち一人ひとりにどのような意識や行動が求められると考えますか。

図の内容に言及しながら、あなたの考えを800-1000字で論じなさい。

[レポート課題の提出に際しての注意点]

1. 所定用紙を大学ホームページより印刷し、志願者が自書で作成してください。
2. 横書き。黒ボールペンを使用し、修正する場合は修正テープでいねいに消し、その上に記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。
3. 文字数は800字以上1000字以内で作成してください。指定字数800字未満のものは採点しません。
4. 大学ホームページにある「入学試験に関する生成系AIの利用について」の資料を確認の上、作成してください。

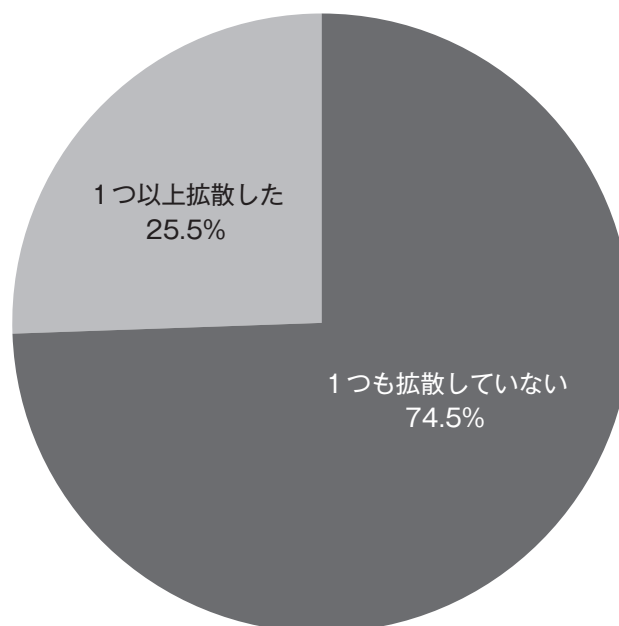
図1 SNS利用者のうち真偽不確かな情報を1つ以上見かけた割合



[https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/linkdata/r06\\_03\\_houkoku.pdf](https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/linkdata/r06_03_houkoku.pdf)

出典：「令和6年版情報通信白書」（総務省），国内外における最新の情報通信技術の研究開発及びデジタル活用の動向に関する調査研究より作成

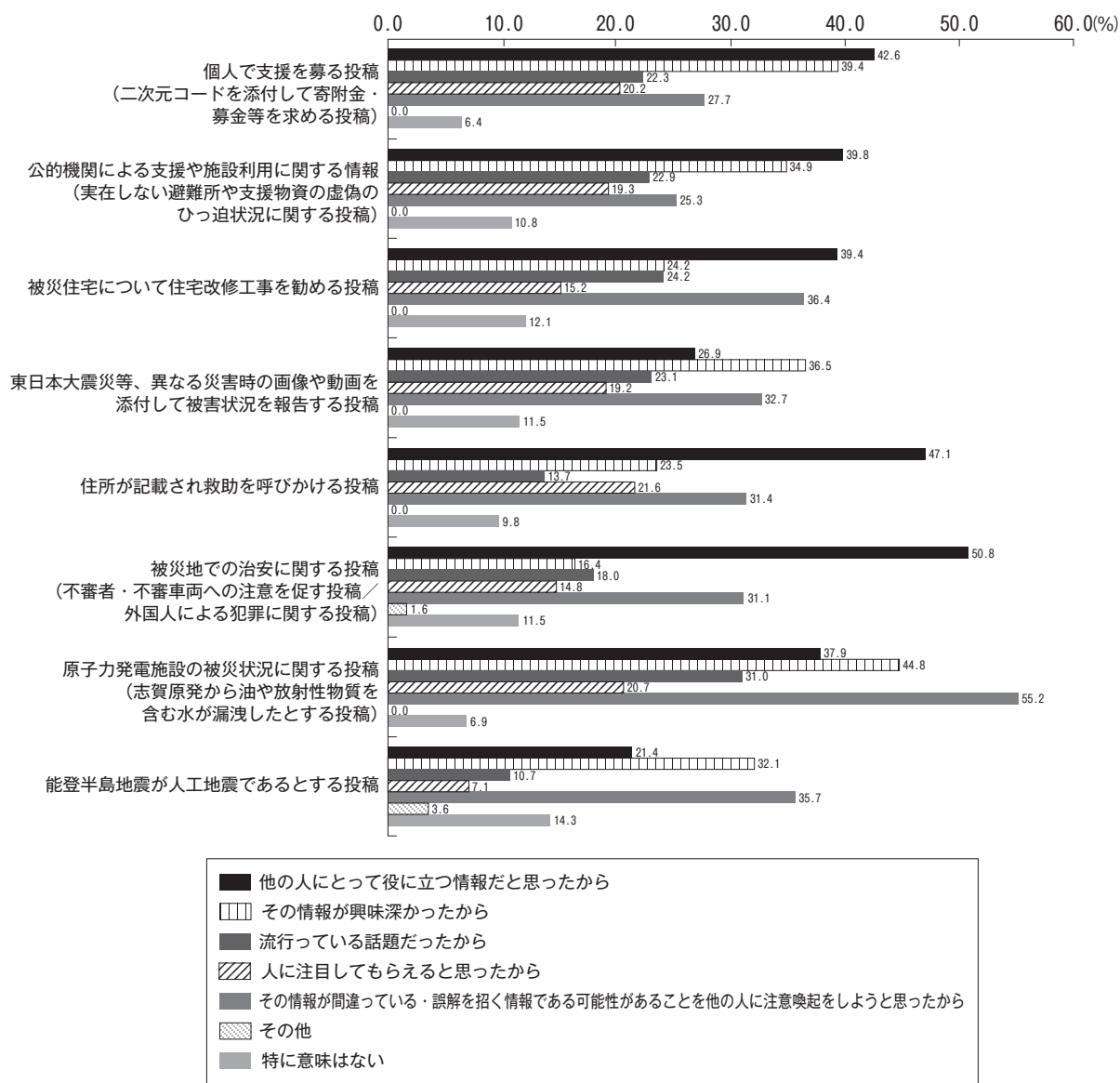
図2 SNS上で真偽不確かな情報を1つ以上拡散した割合



[https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/linkdata/r06\\_03\\_houkoku.pdf](https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/linkdata/r06_03_houkoku.pdf)

出典：「令和6年版情報通信白書」（総務省），国内外における最新の情報通信技術の研究開発及びデジタル活用の動向に関する調査研究より作成

図3 真偽不確かな情報を拡散した理由



[https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/linkdata/r06\\_03\\_houkoku.pdf](https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/linkdata/r06_03_houkoku.pdf)

出典：「令和6年版情報通信白書」（総務省），国内外における最新の情報通信技術の研究開発及びデジタル活用の動向に関する調査研究より作成



